

第5章 交流親善

文化・交流課

第1節 国際交流

市民の国際感覚と国際意識の高揚を図るため、平成2年9月21日に国際姉妹都市として提携したアメリカ合衆国カンザス州ローレンス市をはじめ、諸外国の人々との相互理解と友好親善を深めている。

平成6年4月15日には、市民主体の交流活動を推進することを目的に平塚市国際交流協会が設立され、これを中心として多くの市民が国際交流を推進するためのボランティア活動を行っている。また、平成10年4月には、平塚市民と市内在住の外国籍市民に対する情報の提供や、ともに暮らしやすい地域社会づくりに寄与することを目的として、松原分庁舎に平塚市国際交流協会の活動拠点として専用ルームを開設した。

なお、国際交流活動及び外国籍市民交流推進事業の多くは、平塚市国際交流協会に委託して実施しており、市民の手による国際交流が行われている。

1 ローレンス市交流事業

- (1) 「ローレンス市青少年との市民交流会」 7月4日(月)(城島小学校・城島公民館)
参加者97人 うちローレンス市一行 22人
- (2) 「ローレンス市紹介七夕飾り掲出」 7月8日(金)～10日(日)
- (3) 「ローレンス市紹介写真展」 1月16日(月)～20日(金)
(市役所多目的スペース)
- (4) 「ローレンス市姉妹都市提携25周年記念訪問事業」 10月12日(水)～17日(月)
平塚市公式訪問団9人

2 ホームステイ推進事業

- (1) 「ローレンス市青少年一行引率者ホームステイ受け入れ」 7月1日(金)～10日(日) 2人
- (2) 「カンザス大学生ホームステイ受け入れ」 5月21日(土)～26日(木) 8人
- (3) 「カンザス大学生と市民との交流」 6月4日(土) 参加者45人
(神奈川県湘南ひらつかキャンパス)
- (4) 「台湾大学生ホームステイ受け入れ」 8月24日(水)～30日(火) 4人
8月31日(水)～9月6日(火) 4人

3 行政・生活情報提供事業

外国籍市民が暮らしやすい環境を整えるため、外国語による市民生活ガイドブックを発行し、行政情報や生活情報を提供している。市民生活ガイドブックは、英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、朝鮮語、カンボジア語、ラオス語、ベトナム語の8言語で作成し、市民課窓口や松原分庁舎に配置して、外国籍市民やボランティアに活用してもらっている。また、外国籍市民向けに多言語(7言語)で行政・生活情報を提供する外国語ラジオ放送「インタナショナル・ナパサ」(FM湘南ナパサで毎週火曜日に放送)に情報提供している。

4 日本語教室開設事業

平塚市国際交流協会に委託し、日本語ボランティアによる外国籍市民のための日本語教室を年間を通じて開設するほか、ボランティアの教授技術を養成するための講習会を開催している。

- | | | | | |
|-------------------------|------------|---------|-------------|----|
| (1) 火曜クラス | (松原分庁舎) | 毎月第2～第4 | 10:30～12:00 | 開講 |
| (2) 水曜クラス | (松原分庁舎) | 毎月第2～第5 | 19:00～20:30 | 開講 |
| (3) 木曜クラス | (市民活動センター) | 毎月第1～第4 | 14:00～15:30 | 開講 |
| (4) 金曜昼クラス | (松原分庁舎) | 毎月第1～第3 | 14:00～15:30 | 開講 |
| (5) 金曜夜クラス | (松原分庁舎) | 毎月第1～第4 | 19:00～20:30 | 開講 |
| (6) 土曜昼クラス | (松原分庁舎) | 毎月第1～第4 | 13:30～15:00 | 開講 |
| (7) 土曜夜クラス | (市民活動センター) | 毎月第1～第5 | 19:00～20:30 | 開講 |
| (8) 日本語ボランティアブラッシュアップ講座 | (松原分庁舎) | | | |

7月30日(土)、8月6日(土)、20日(土)、9月3日(土) 全4回 受講者数141人

5 国際交流イベント開催事業

国際理解を深め、外国籍市民との共生を促進するため、平塚市民と在住外国人との交流の場となるイベントを開催した。

- | | | | |
|----------------------------------|-----------|-----|--------|
| (1) 「国際交流フェスティバル」(総合公園) | 6月5日(日) | 参加者 | 2,500人 |
| (2) 「外国籍市民家族と一緒にレクリエーション」(松原小学校) | 11月6日(日) | 参加者 | 32人 |
| (3) 「みんなで楽しもうかい」(青少年会館) | 12月11日(日) | 参加者 | 192人 |

第2節 友好都市

平塚市市制50周年を記念して、昭和57年に岐阜県高山市、岩手県花巻市、静岡県天城湯ヶ島町(現：伊豆市)と友好都市及び市民休養の郷の提携盟約を結んだ。

岐阜県高山市とは、昭和57年10月22日に友好都市提携の盟約を結び、平成17年2月1日に丹生川村、清見村、荘川村、宮村、久々野町、朝日村、高根村、国府町、上宝村との合併後も、友好都市提携は継続されている。

岩手県花巻市とは、昭和57年4月27日に平塚市民休養の郷として締結したが、同市の市制30周年を記念して、昭和59年4月27日に友好都市提携の盟約を結んだ。花巻市は、平成18年1月1日に石鳥谷町、大迫町、東和町と合併し、あらためて平成18年4月6日に友好都市提携の盟約を結んだ。

静岡県天城湯ヶ島町(現：伊豆市)とは、昭和57年4月12日に平塚市民休養の郷として提携した。平成16年4月1日に修善寺町、土肥町、天城湯ヶ島町、中伊豆町が合併し、伊豆市となった後も、市民休養の郷の提携は継続された。その後、平塚市市制80周年、市民休養の郷提携30周年を機に、平成25年2月6日に友好都市提携の盟約を結んだ。

平塚市民が他都市の住民と、文化、スポーツ、教育、産業などの各分野を通じて交流し、相互理

解と友好親善を推進することを目的として設置された平塚市都市提携委員会（昭和 57 年 11 月 16 日設置）では、友好都市への市民ツアーの相互派遣をはじめ、キャンプ等を通じた青少年交流、物産観光展や郷土芸能公演等の開催など、産業・文化・スポーツ等の幅広い交流事業の実施に努めている。

1 主な市民交流・友好都市等紹介事業

- (1) 5月16日（月）「伊豆市八丁池ハイキングと温泉入浴」開催 伊豆市訪問 参加者 18人
- (2) 7月8日（金）～10日（日）湘南ひらつか七夕まつり「友好都市七夕飾り」を掲出
- (3) 7月8日（金）湘南ひらつか七夕まつり「高山市民ツアー」29人を受け入れ
- (4) 7月9日（土）湘南ひらつか七夕まつり「花巻市民ツアー」15人を受け入れ
- (5) 7月10日（日）湘南ひらつか七夕まつり「伊豆市民ツアー」48人を受け入れ
- (6) 7月10日（日）湘南ひらつか七夕まつり「郷土芸能公演」
【出演者】高山市 13人、花巻市 24人、伊豆市 36人
- (7) 7月27日（水）～29日（金）「友好都市子どもマリン交流」を開催
高山市、花巻市、伊豆市、平塚市の小学生 41人が交流
- (8) 8月3日（水）～5日（金）平塚・花巻交流の森を会場に「友好都市青少年少女交流キャンプ」を開催 花巻市訪問 小学生 17人
- (9) 8月23日（火）～申込受付開始 花巻りんごの木のオーナー制度 80本分の応募受け付け
収穫後、花巻市から各オーナーへりんごを送付
- (10) 9月1日（木）～23日（金）伊豆市観光写真展「伊豆市を彩る写真コンテスト」入賞作品展
平塚市役所本館1階多目的スペースで開催
- (11) 10月23日（日）「宮沢賢治生誕120年記念事業」を実施
湘南ひらつかふれあいマーケット（総合公園）、八幡山の洋館（旧横浜ゴム平塚製造所記念館）
で花巻市PR（4課13事業の参加者 40,595人）
- (12) 11月3日（木）修善寺虹の郷で開催された「伊豆市きのこ祭」に訪問 18人
- (13) 11月10日（木）～13日（日）第11回友好都市高山市・花巻市・伊豆市三市合同物産展「秋の味覚市」をひらつか市民プラザで開催 友好都市の特産品、名産品を紹介販売
来場者数 4,998人
- (14) 12月8日（木）～11日（日）「第6回伊豆市観光物産展」をひらつか市民プラザで開催
伊豆市特産物を紹介販売
- (15) 1月8日（日）平塚市市内駅伝競走大会に伊豆市チームを受け入れ 9人
- (16) 1月22日（日）伊豆市駅伝大会に平塚市1チームを派遣（病欠により棄権）
- (17) 2月10日（金）～11日（土）第59回元祖わんこそば全日本大会食士派遣 3人
- (18) 2月16日（木）～19日（日）「第32回友好都市花巻の観光と物産展」をひらつか市民プラザ
で開催 花巻市特産物を紹介販売
- (19) 3月5日（日）友好都市伊豆市民ツアー「修善寺」文学・歴史散歩開催 伊豆市訪問
参加者 40人